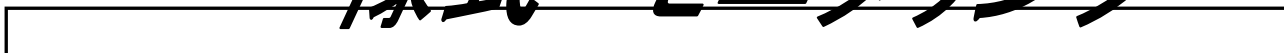


様式 モニタリング

様式 モニタリング



まちづくり交付金 モニタリングシート
地区

平成 年 月
県 市

記入にあたっての留意事項(このページは、提出の際には添付する必要はありません。)

本様式の記入にあたって、下記の点に留意してください。

1. モニタリング(一部の結果)・事後評価・フォローアップの3段階について、記入欄を色分けで区分しています。それぞれの結果を該当欄に記入してください。

段 階	内 容	時 期	記入欄の 色分け
(第一段階) モニタリング	事業期間中に、実施状況、数値目標の達成状況、効果発現の状況を確認する	交付期間中の 任意の時期	
(第二段階) 事後評価	評価項目の計測(見込みの値でも可)、効果発現に関わる要因、今後のまちづくり方策等を整理する	最終年度	
(第三段階) フォローアップ	事後評価時に「見込みの値」としたものに対して、事業終了後に、確定した数値で再度整理する	原則、交付終了の翌年度	

2. 記入項目の詳細や記入例については「モニタリングシート作成の手引き」を参照してください。
3. 記入欄が不足する場合には、適宜、欄(枠)を拡張するなどして記入して下さい。
4. 国への提出後、必要に応じて再提出等のために修正を行う場合は、従前の記載内容は削除せず、消し線を用いて下さい

例1) 数値等の軽微な修正

【修正前】 整備事業 面積 2,300m²

【修正後】 2,800m²

例2) 文章の修正

【修正前】 ……するものとし、特に、 ~~館のイベント等に関する情報を発信していくものとする。~~

【修正後】 特に、 館のイベント等に関する最新情報をリアルタイムでHP上から提供していくものとする。

様式3 評価結果のまとめ

都道府県名		市町村名		地区名		面積		
交付期間		事後評価実施予定時期	モニタリング実施時期		交付対象事業費	国費率		
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施済み、実施中、実施予定の事業	事業名				事業進捗の状況(順調か、遅れているか)		
		基幹事業						
		提案事業						
	当初計画から削除した事業	事業名				削除/追加の理由		
		基幹事業					削除/追加による目標、指標、数値目標への影響	
		提案事業						
新たに追加した事業	基幹事業							
	提案事業							
交付期間の変更	当初	平成 年度 ~ 年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響					
	変更	平成 年度 ~ 年度						
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値	目標値	モニタリング	目標	総合所見	今後の対応方針
			基準年度	目標年度	計測年度	達成見込み		
	指標1					あり なし		
	指標2					あり なし		
	指標3					あり なし		
	指標4					あり なし		
指標5					あり なし			
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値	目標値	モニタリング	目標	総合所見	今後の対応方針
			基準年度	目標年度	計測年度	達成見込み		
	その他の数値指標1							市街地再開発事業の進展を支援する。
	その他の数値指標2							
その他の数値指標3								
4)定性的な効果発現状況								
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況			今後の対応方針等	
	モニタリング				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した			
	住民参加プロセス				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した モニタリング時点では実施していない			
	持続的なまちづくり体制の構築				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した モニタリング時点では実施していない			
6)モニタリングの所見	総合所見	順調 要改善				今後の事業の改善点		

まちづくり交付金 事後評価シート (添付書類)

(1) 成果の評価

- 添付様式1 - 都市再生整備計画に記載した目標の変更の有無
- 添付様式1 - 都市再生整備計画に記載した事業の実施状況(完成状況)
- 添付様式2 - 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況
- 添付様式2 - その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)により計測される効果発現の計測
- 添付様式2 - 参考記述 定量的に表現できない定性的な効果発現状況

(2) 実施過程の評価

- 添付様式3 - モニタリングの実施状況
- 添付様式3 - 住民参加プロセスの実施状況
- 添付様式3 - 持続的なまちづくり体制の構築状況

(3) 効果発現要因の整理

- 添付様式4 - 効果発現要因の整理にかかる検討体制
- 添付様式4 - 効果発現要因の整理

(4) モニタリングの所見

- 添付様式5 - まちの課題の変化
- 添付様式5 - 総合所見・今後の事業の改善点

(6) モニタリング原案の公表

- 添付様式6 - モニタリング原案の公表

(7) 有識者からの意見聴取

- 添付様式7 - 有識者からの意見聴取

(1) 成果の評価

添付様式1 - 都市再生整備計画に記載した目標の変更の有無

	変更		変更前	変更後	変更理由
	あり	なし			
A. まちづくりの目標					
B. 目標を定量化する指標					
C. 目標値					
D. その他()					

添付様式1 - 都市再生整備計画に記載した事業の実施状況(事業の追加・削除を含む)

基幹事業											
事業	事業箇所名	当初計画		モニタリング時		当初計画からの 変更の概要 ¹ (事業の削除・追加を含む)	都市再生整備計画に記載した まちづくり目標、目標を定量化する指標、 数値目標等への影響	モニタリング時の状況			今後の事業見込み
		事業費	事業内容	事業費	事業内容			未着手	事業中	完成	
道路											
公園											
河川											
下水道											
駐車場有効利用システム											
地域生活基盤施設											
高質空間形成施設											
高次都市施設											
既存建造物活用事業											
公営住宅等整備											
土地区画整理事業(都市再生)											
住宅市街地総合整備事業											

¹: 事業費の大幅変更、新規追加がある場合は理由を明記のこと

基幹事業

事業	事業箇所名	当初計画		モニタリング時		当初計画からの 変更の概要 ¹ (事業の削除・追加を含む)	都市再生整備計画に記載した まちづくり目標、目標を定量化する指標、 数値目標等への影響	モニタリング時の状況			今後の事業見込み
		事業費	事業内容	事業費	事業内容			未着手	事業中	完成	
地区再開発事業											
バリアフリー環境整備事業											
優良建築物等整備事業											
住宅市街地総合整備事業											
街なみ環境整備事業											
住宅地区改良事業等											
都心共同住宅供給事業											
公営住宅等整備											
都市再生住宅等整備											
防災街区整備事業											

¹: 事業費の大幅変更、新規追加がある場合は理由を明記のこと

添付様式2 - 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況

指 標	単位	データの計測手法と モニタリング値の求め方 (時期、場所、実施主体、 対象、具体手法等)	(参考) 1 計画以前の値 (ア)		従前値 (イ)		目標値 (ウ)		モニタリング (エ)		現段階での 目標達成 見込み		総合所見	今後の方針
			基準 年度	基準 年度	基準 年度	基準 年度	実施 年度	実施 年度	あり	なし				
指標1														
指標2														
指標3														
指標4														
指標5														

1 計画以前の値 とは、都市再生整備計画の作成より以前(概ね10年程度前)の値のことをいう。

添付様式2 - その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現の計測

指 標	単位	データの計測手法と モニタリング値の求め方 (時期、場所、実施主体、 対象、具体手法等)	(参考) 1 計画以前の値 (ア)		従前値 (イ)		目標値 (ウ)		モニタリング (エ)		本指標を取り 上げる理由	総合所見	今後の方針
			基準 年度	基準 年度	基準 年度	基準 年度	実施 年度	実施 年度					
その他の 数値指標1													
その他の 数値指標2													
その他の 数値指標3													

1 計画以前の値 とは、都市再生整備計画の作成より以前(概ね10年程度前)の値のことをいう。

添付様式2 - 参考記述 定量的に表現できない定性的な効果発現状況

(2) 実施過程の評価

・本様式は、都市再生整備計画への記載の有無に関わらず、実施した事実がある場合には必ず記載すること。

添付様式3 - モニタリングの実施状況

都市再生整備計画に記載した内容 又は、実際に実施した内容	実施状況	実施頻度・実施時期・実施結果		今後の方針等
	予定どおり実施した			
	予定はなかったが実施した			
	予定どおり実施した			
	予定はなかったが実施した			

添付様式3 - 住民参加プロセスの実施状況

都市再生整備計画に記載した内容 又は、実際に実施した内容	実施状況	実施頻度・実施時期・実施結果		今後の方針等
	予定どおり実施した			
	予定はなかったが実施した			
	モニタリング時点では実施していない			
	予定どおり実施した			
	予定はなかったが実施した			
	モニタリング時点では実施していない			

添付様式3 - 持続的なまちづくり体制の構築状況

都市再生整備計画に記載した内容 又は、実際に実施した内容	構築状況	実施頻度・実施時期・実施結果		今後の方針等
		・体制構築に向けた取組内容	・まちづくり組織名・組織の概要	
	予定どおり実施した			
	予定はなかったが実施した			
	モニタリング時点では実施していない			
	予定どおり実施した			
	予定はなかったが実施した			
	モニタリング時点では実施していない			

(3) 効果発現要因の整理

添付様式4 - 効果発現要因の整理にかかる検討体制

名称等	検討メンバー	実施時期	担当部署

添付様式4 - 効果発現要因の整理

指標の種別									
指標名									
種別	事業名・箇所名	指標改善への貢献度	総合所見	指標改善への貢献度	総合所見	指標改善への貢献度	総合所見	指標改善への貢献度	総合所見
基幹事業									
提案事業									
関連事業									



指標改善への貢献度

- ・ 事業が効果を発揮し、指標の改善に直接的に貢献している。
- ・ 事業が効果を発揮し、指標の改善に間接的に貢献している。
- ・ 完成直後又は事業開始直後のため、効果の発揮に至っていない。
- × 事業が完成したが、期待通りの効果を発揮していない。
- 評価できない。
- 〔 未着手又は事業中のため評価できない、事業と指標とに関係がないので評価できない 〕

今後の方針等				

指標の種類									
指標名									
種別	事業名・箇所名	指標改善への貢献度	総合所見	指標改善への貢献度	総合所見	指標改善への貢献度	総合所見	指標改善への貢献度	総合所見
基幹事業								
								
								
								
提案事業								
								
								
								
関連事業								
								



指標改善への貢献度

- 事業が効果を発揮し、指標の改善に直接的に貢献している。
 - 事業が効果を発揮し、指標の改善に間接的に貢献している。
 - 完成直後又は事業開始直後のため、効果の発揮に至っていない。
 - × 事業が完成したが、期待通りの効果を発揮していない。
 - 評価できない。
- 〔 未着手又は事業中のため評価できない、事業と指標とに関係がないので評価できない〕

今後の方針等				
--------	--	--	--	--

(4) モニタリングの所見

添付様式5 - まちの課題の変化

事業前の課題 都市再生整備計画に記載 したまちの課題	モニタリングの時点で達成されたこと (課題の改善状況)	交付期間中に解決すべき 残された課題	交付期間中に発生した 新たな課題

添付様式5 - 総合所見・今後の事業の改善点

総合所見		今後の事業の改善点	
		具体的項目	内容
順調 計画・事業の進め方の 改善が必要		事業の進め方の工夫	
	都市再生整備計画 の見直しの必要性		

(5) モニタリング原案の公表

添付様式6 モニタリング原案の公表

公表方法	具体的方法	公表期間・公表日	意見受付期間	意見の受付方法	担当部署
インターネット					
広報掲載・回覧・個別配布					
説明会・ワークショップ					
その他					

住民の意見	
-------	--

(6) 有識者からの意見聴取

添付様式7 有識者からの意見聴取

意見聴取した有識者名・所属等	実施時期	担当部署

有識者の意見	
--------	--

都市再生整備計画

まる まる
地区

まる まる
県 市

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	県	市町村名	市	地区名	地区	面積	ha		
計画期間	平成	年度	～	平成	年度	交付期間	平成 16 年度	～	平成 20 年度

目標

大目標 市民と観光客が楽しみ、ふれあうことができる中心市街地の再生

目標1 中心市街地の市民の生活拠点としての機能回復を図る。

目標2 中心市街地の資源を見直し、観光客を中心市街地に誘客する。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

市は、城下町として栄えた 地方の中心都市であるが、昭和40年代以降、市街地の拡大が進行し、郊外型大規模商業施設の立地などにより、相対的に中心市街地の空洞化が進んだ。しかしながら、将来の人口減少時代、高齢社会の到来を想定すると、郊外拡大型の低密度な都市構造では非効率的であることから、コンパクトシティを目指すこととした。そこで、第 次総合計画より中心市街地再生を都市づくりの方向性として明確にし、その核となる重点プロジェクトとして、市街地再開発事業による中心市街地の機能更新と、施設が老朽化し時代のニーズに合わなくなっていた城址公園の再整備・歴史文化の再生による交流の拡大を位置づけ、行政、商店街、住民との連携のもと、構想づくりから事業化へと取り組んできたところである。

課題

- 重点プロジェクトに位置づけている市街地再開発事業と城址公園の再整備を確実に進展させる必要がある。
- この2つのプロジェクトの進捗に合わせて、公共交通や歩行者空間の整備等を実施し、商店街及び城址公園へのアクセスと回遊性を確保して、人が往来できるようにする。
- 賑わいの場を再生するとともに都心居住を推進し、人の姿が見える中心市街地とする。
- 舞台装置(ハード)は行政が行い、商店街やまちづくり会社、市民が担い手となり、かつ、まちづくりの成果を享受することが肝要。そのために、ワークショップや勉強会などにより、行政との対話と支援が必要。

将来ビジョン(中長期)

第 次総合計画では、商業施設や城址公園などをネットワーク化する歩行者動線を整備するほか、沿道における景観整備、市街地再開発による機能更新などにより、市の核としての拠点整備を進めるとしている。また、中心市街地活性化基本計画では、各種都市機能の集積、城下町の雰囲気を感じさせる歴史・文化の保全・活用、回遊路となる道路の舗装や街路灯のグレードアップ、まちづくりの勉強等を商店街や行政が協力して実施を図るとしている。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
コミュニティバスの乗客数	千人/年	コミュニティバスの年間乗客数	駅や公共施設を経由しながら商店街・城址公園を結ぶ市民の日常生活の足、観光の足。(10%増)	200	平成15年度	220	平成20年度
中心商店街の歩行者通行量(休日)	人/日	××商店街の歩行者通行量(12時間)を計測	魅力ある中心市街地を形成することで、市民、観光客の来街増を図る。(10%増)	9,000	平成15年度	9,900	平成20年度
地区の小売り金額	億円/年	地区の年間小売り商業販売額(商業統計)	中心商店街の売り上げの減少傾向を止め、増加させる。(20%増)	800	平成15年度	880	平成20年度
城址公園の来訪者数	千人/年	城址公園の来訪者数を計測	市民の憩いの場で、歴史文化を知る観光拠点に利用増進により、市民と観光客の交流を図る。(30%増)	70	平成15年度	91	平成20年度
地区の居住人口	人	地区の住民基本台帳人口	都心定住人口の維持を図る。	10,200	平成15年度	10,200	平成20年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(交通利便性の改善・回遊性の確保)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミバスやタウンモビリティ、によって中心市街地へのアクセス向上と中心市街地内の回遊性を増進させる。 ・自動車優先から人間優先の歩行者空間への転換を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「まちづくり活動推進事業」提案/コミュニティバス社会実験 ・「まちづくり活動推進事業」提案/タウンモビリティ社会実験 ・「道路事業」基幹/市道 ・「地域生活基盤施設」基幹/自転車駐車場 ・「歩行者空間整備事業」提案/歩道・区画街路の整備 ・「高質空間形成施設」基幹/照明・ストリートファニチャー ・「まちづくり活動推進事業」提案/市民ワークショップ
<p>整備方針2(市民と観光客が交流できるしかけづくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催や休憩、待ち合わせなどに楽しく時間が過ごせる公共空間を整備する。 ・若い担い手の起業意欲向上と賑わいの連続性を保つ。 ・城址公園、商店街を核として、市民と観光客との交流を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「市街地再開発事業」関連 ・「公園事業」基幹/城址公園 ・「地域生活基盤施設」基幹/イベント広場・情報掲示板・観光案内板 ・「地域創造支援事業」提案/チャレンジショップ整備運営事業 ・「既存建造物活用事業」基幹/城門修景・修理 ・「地域創造支援事業」提案/郷土歴史博物館 ・「高次都市施設」基幹/観光交流センター ・「まちづくり活動推進事業」提案/オープンカフェ社会実験 ・「まちづくり活動推進事業」提案/市民ワークショップ ・「まちづくり活動推進事業」提案/まちづくり勉強会
<p>整備方針3(都心居住の推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都心居住を推進するために住環境整備と住宅取得支援を進める。 ・民間主体の公的賃貸住宅の供給を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「公園事業」基幹/街区公園・城址公園 ・「都心居住推進事業」提案/住宅建設奨励金 ・「公営住宅等整備」基幹/特優賃・高優賃
<p>その他</p> <p>【交付期間中の住民参加】 交付期間中においては、各種事業を円滑に進め、目標達成に向けた確実な効果をあげるため、市民ワークショップ、まちづくり勉強会を実施し、地元まちづくり協議会やNPO、民間団体との連携協働に配慮しながらまちづくりに取り組む。</p>	

